

事例ノート CASE1

愛知県額田郡
株式会社サンホームズ 様

住宅設計もできる強みで、建物と一体になった オリジナリティのあるエクステリア提案を

父（代表取締役・山本寧司様）が、それまで勤めていた外構関係の会社から独立して、当社を設立したのが21年前。当初は住宅メーカーからの紹介がほぼ100%でしたが、長年の実績の積み重ねにより、少しずつ一般のお客様にも認知していただけるようになってきました。広告活動は一切していないにもかかわらず、最近ではエンドユーザーのお客様の割合もかなり増えてきています。

私は3年前に入社。もともと住宅メーカーに勤務していたため、より住まい寄りの目線で、エクステリアと建物が一体になった提案ができるのが強みではないかと思っています。また、さまざまな法規制に縛られる住宅設計と比べると、エクステリアは自由度が高くて、柔軟な発想でプランできるのが楽しいですね。

いま力を入れているのがHPづくりで、当社の施工実例を盛り込んで充実させています。相談ルームのテーブルにもパソコンを設置して、来店されたお客様にご覧いただいておりますが、実例をいろいろ見ると参考になるし、具体的なイメージがつかめるようです。

お客様に対して心がけているのは、ご希望をよく聞くことと、オリジナリティのあるデザインをご提案すること。自分のデザインに責任を持つという意味でも、また、安易な相見積もりや模倣を防ぐためにも、プランニング料はきちんといただいております。

デザインで得意なのはシンプル&モダン系です。素材は、和でよく使われるピンコロを洋風に使

たり、塀用の穴あきブロックを床に使うなど、斬新な使い方・見せ方をつねに模索しています。

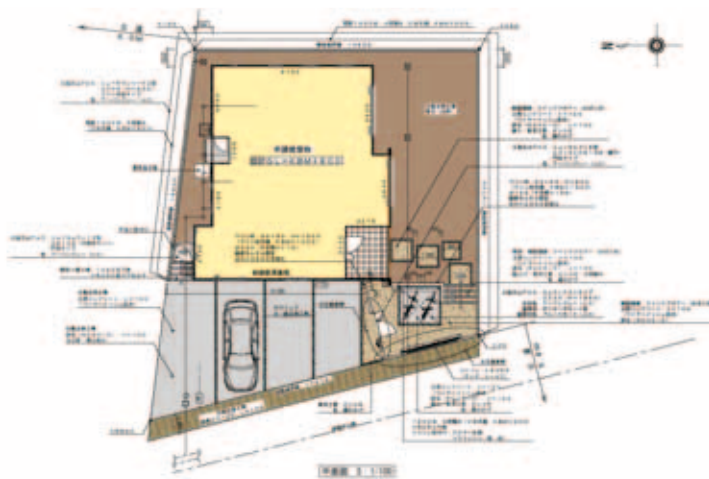
スタッフは社長以下、営業が3名、キャドのオペレーターが2名、工事担当1名、経理1名。実績は月平均20件ほどです。

アフターサービスは、定期的に行うようなものはないのですが、前を通りかかったときに樹木が枯れていたら、ちょっと声をかけるなど、そういったコミュニケーションは取っています。

今後の目標は、単純に会社を大きくするよりも、質を高め、つねに目が行き届くようなキメの細かい仕事をしていきたいですね。お客様が1日に数分でも外に出て草花の息づかいを感じ、楽しくくつろげる、そんな庭づくりをしていきたいと思っています。



設計 山本 健様



打ち合わせのテーブルにはパソコンが置かれ、HPの実例などを参考にすることができます。
<http://www.landscape-sunhomes.co.jp>



【エクステリア全景】
和モダンの建物に合わせた、シンプルで直線的なエクステリア。塀の白色やサイクルポートのアーバングレイ色が、建物の外壁やサッシの色と見事にコーディネートしています。

端正な和モダン+サイクルポート Y様邸

「建物のイメージに合う門まわりと、自転車置き場が欲しい」というのが施主様の要望。そのため建物に合わせ、直線的なラインや石使いでシンプルな和モダンのエクステリアをつくりました。自転車置き場には、サイクルポート「カムファミニ」を設置。建物と美しく調和し、細部のディテールにもこだわった、おしゃれな外観になりました。



【塀のディテール】
窓にはハンヨウ部材のアルミ板（パンチング）を、横のラインにはハンヨウ部材のフラットバーを使用。床は黒みかげのピンコロでフチ取り、砂利を入れて斬新な和を表現。



【玄関アプローチ】
門扉から入り、階段を上がったところ。玄関までの道をリズミカルな飛び石デザインで演出。ピンコロのフチ取りがきいています。外壁の板張り合わせた縦格子が、道からの視線をさりげなく遮断。



【サイクルポート】
門を入ったところには、「カムファミニ」で屋根つきの駐輪場を設置。床の色を変えて区切つてあるので、自転車がすっきりと片付きそう。右の階段を上がって玄関へ。



【門まわり】
門柱や塀には、アルミのハンヨウ部材で直線的なラインをあしらって、小粋なアクセントに。門扉は「ニューカムフィ」を採用。門扉と塀の窓には、適度な透け加減が美しいパンチングのアルミ板を使用しています。